

# 「みほさん、よってはいよ！」



テープカットの様子



ぜんざいが振る舞われました

3月末で閉店した下名連石で唯一の小売店「よってはいよ」が、特定非営利活動法人「山風華」と通潤物産の協力によって5月1日に新装開店しました。閉店後も地元住民から「よってはいよ」存続を求める熱い要望があったためです。

開店日は山風華関係者のほか、地元住民も集まりリニューアルオープン式が行われました。挨拶で山風華の塚本氏が「この店を福祉事業の一環として使わせていきたい。山風華の入所に商品販売や、地域の人との交流をしてもらい入所者が将来自立していけるような店舗になれば」と話されました。また、通潤物産の山下氏は「田舎の店が無くなったら、いずれ買い物難民も出てくるだろう。このような貴重な店舗は今後も残していかないと」と話されました。

## 新装開店

### 山風華のおみせ



新茶を振る舞いました

立春から八十八夜となる5月2日、小一領神社で茶生産者や関係者らが出席し恒例の献茶祭が行われ、今年の山都茶の豊作を祈願しました。神事を終えたあと、主催者を代表して山都町茶振興会の藤原徳門会長が「今年は4月に入って朝晩寒い日が多かったので心配だが、今後も矢部茶の産地を守り続けていくことが山都町の発展にも繋がる。今年も良いお茶が収穫できることを願っています。」とあいさつしました。



お茶の豊作を祈願しました

## 寒さに負けない温かいお茶を

また翌日は金内の茶工場前で「お茶カフェ」があり、今年出来たばかりの新茶を来客者へ振る舞いました。この試みは今回が初めてで、当事者たちは急須で入れた本来の美味しいお茶を楽しみました。

現在はお茶を飲むだけでなく、お茶を利用した加工品作りなどにも力を入れています。また、5月26日は新茶祭りが通潤橋物産前で開催予定です。

## 春の叙勲

春の叙勲が発表され、山都町では1名の方が受章されました。これまでのご活躍が認められた、名誉ある受章です。



**旭目単光章 受章**  
 鳴田輝雄さん（伊勢・故人）  
 昭和48年9月に旧蘇陽町議会議員に初当選。以来、旧蘇陽町議会において、文教厚生常任委員会委員及び委員長、建設常任委員会委員、総務文教厚生常任委員会副委員長を歴任されました。平成元年9月まで通算4期16年の永きにわたり在職され、議会の円滑な運営に尽力されました。この間、昭和50年6月旧蘇陽町内で初となる鉄筋コンクリート造りの二瀬本小学校の建設、昭和59年4月菅尾小学校の建設、柏へき地歯科診療所・東竹原へき地保育所の建設に尽力され、また生活環境の整備、住民福祉の向上、国県道等の道路網の整備、教育施設充実等、住民に直結する町政発展に積極的に取り組まれました。卓抜した識見と豊かな人間性は、地域はもとより広く町民から尊敬され信頼を得られました。

4月25日、蘇陽総合支所で行われた叙勲伝達式では、今年1月に亡くなられた輝雄さんに代わり、息子さんの俊雄さんが受け取られました。



辞令交付前に整列する新入団員



4月21日に山都町消防団新入団員の辞令交付式が千寿苑で行われました。団員数が減ってきているなか、今年45人の新入団員が入団しました。式では代表して第6分団の渡邊法経さんが山本団長から辞令を受けました。山本勝洋団長より「これから山都町の防災を担っていく貴重な戦力です。これから団員一致団結して無火災、防災に取り組んでください。」と訓示がありました。

また午後からは早速、規律の訓練や小型ポンプ操作の訓練を受け、今後の山都町の防災を担っていく重要な役割を担っていく心構えができたようです。

## 地域防災の新戦力 消防団新入団員辞令交付式